

学習面

子ども

- 連絡帳を見て、保護者に協力してもらいながら、授業の準備ができる。
- 人の話を最後まで聞くことができる。
- 自分の思いを相手に言葉で伝えることができる。

- 連絡帳をもとに自分で授業の準備ができる。
- 相手の話の内容に気を付けて聞くことができる。
- 相手の思いを聞いて、理解することができる。

- 連絡帳をもとに自分で授業の準備をし、学習場面を確認して予習ができる。
- 相手の話の意図を考え、自分の意見と比べながら聞くことができる。
- 理解したことを相手に伝えることができる。

- 係が授業連絡を行い、学習で準備するものや学習内容を伝えることを、各自メモをとるなどして、明日の授業に備えることができる。
- 生徒自身が状況に応じて落ち着いて考えたり発言したりしながら、学習内容を論理的に考える力を養い、自分の意見を的確に表現できる。

学校での取組



～基礎基本の定着を目指す学習活動～

- 授業のめあてを明示する
- じっくり考える活動と考えを表現し学び合う活動を充実する
- 一時間の学びの振り返りをする
- 家庭学習が定着できるようにする

- 振り返りテスト、定期考査を実施し、基礎・基本の定着を目指しながら学ぶ意義がわかるようにする



浅川中学校区(めざす子ども像)

おもいやりのあるやさしい子ども

～ 明るく元気なあいさつができるように ～

学校での取組

いっしょにまわす



- ～安心・安全な環境づくりと社会性をはぐくむ活動～
- いのちを大切にする子どもを育てる
 - すすんであいさつできる子どもをそだてる
 - 協力協働してはたらく子どもをそだてる
 - おもいやりの心をはぐくむ



- 地域社会の一員として役割と責任を果たせるようにする。

生活面

子ども

- 大きな声であいさつができる。
- チャイムで動くことができる。
- はっきり話すことができる。
- 健康や衛生に気をつけることができる。

- 相手を見て、すすんであいさつができる。
- 声をかけあって時間を守ることができる。
- 丁寧な言葉遣いで話すことができる。
- 身のまわりの整理整頓がすすんでできる。

- 時と場所に合ったあいさつができる。
- 5分前行動ができる。
- 時と場に応じた正しい言葉遣いで話すことができる。
- 何事も協力、協働して取り組むことができる。

- 社会の一員として、あいさつの価値を見出している。
- 生徒同士で声をかけ合いながら、時間を守り集団で行動することができる。
- 自分たちで目標を決め、それぞれが役割と責任を果たしながら1つのことを成し遂げる喜びを味わうことができる。

